

倫理審査委員会議事要旨

日時 平成27年3月18日(火) 17:30～18:30
場所 大会議室

【委員】

伊藤副院長、長尾統括診療部長、新野臨床研究部長(委員長)、齋藤副手術部長、木村消化器内科医長、内山薬剤科長、田中看護部長、池上事務部長、鈴木副学校長、佐藤外部委員、堀井外部委員

当審査委員会は8名の出席により北海道医療センター倫理委員会規程第7条第2項の要件を満たしていることを確認し、委員会の開催が宣言された。

【議題】

整理番号 27-3-1

癌性疼痛に対するオキシコンチン錠とオキシコドン徐放カプセル[テルモ]との比較アンケート

研究者：武藤 修一

審査事項：実施の可否 承認とする (4月～実施)

整理番号 27-3-2

小児頻回再発型ネフローゼ症候群におけるミゾリビン朝食後一回投与法と血中濃度～腎機能との関係～

研究者：荒木 義則

審査事項：実施の可否 承認とする

整理番号 27-3-3

小児突発性ネフローゼ症候群の成人期移行症例に対する臨床的検討～10年前との比較～

研究者：荒木 義則

審査事項：実施の可否 承認とする

整理番号 27-3-4

チームで取り組む医療安全対策の実践に関する研究～Team STEPPS導入に向けて～

研究者：藤岡 純

審査事項：実施の可否 不承認とする(指摘事項修正後迅速審査)

※迅速審査の報告・・・下記2件の承認報告。

- ・「フィンゴリモード導入に伴う循環器系への影響の検討」 研究者： 新野正明
- ・「小児難治性頻回再発型/ステロイド依存性ネフローゼ症候群を対象としたリツキシマブ治療併用下でのミコフェノール酸モフェチルの多施設共同二重盲検プラセボ対照ランダム化比較試験(JSKDC07) 2.3版」 研究者： 荒木義則

※次回開催は 平成27年4月28日(火)

5月は調整中

